

報道記者発表資料 朝来市	提出日	令和7年1月8日
	問合せ先	担当部署：防災安全課
		電話：079-672-6112
	担当者	課長：坂本 和昭
担当：丸山 貴史		

件名	阪神・淡路大震災30年事業 令和6年度朝来市防災講演会を開催します
----	--

能登半島地震の発生から1年が経過し、令和7年1月17日で阪神・淡路大震災から30年を迎えることから、震災の経験と教訓を踏まえ、市民の防災意識向上及び自主防災組織の防災力向上を目的とした防災講演会を下記のとおり、開催いたします。

日時 令和7年2月2日（日） 13時30分～16時00分

場所 生野マインホール

内容 演題：「考えよう！みんなで防災～備えよう！その時のために～」
講師：兵庫県立大学大学院 減災復興政策研究科
准教授 澤田 雅浩 氏
その他：能登半島地震被災地応援派遣職員による現地派遣報告
マイ避難カードの取り組み紹介

参加費 無料

対象者 朝来市民

定員 420名

添付資料 防災講演会チラシ、次第



講師

兵庫県立大学大学院

減災復興政策研究科 准教授

さわだ まさひろ

澤田 雅浩 氏

【プロフィール】

1972 年広島市生まれ。2000 年慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科単位取得退学。博士（政策・メディア）。2017 年より兵庫県立大学大学院減災復興政策研究科准教授に着任。

多くの地域で災害復興や地区防災計画の策定などの研究や支援を行う。

主な役職として、内閣府地区防災計画アドバイザーボード委員、中越防災安全推進機構理事などを務める。

演題

考えよう！みんなで防災

～備えよう！その時のために～

近年、日本各地で大規模な災害が頻発しています。災害時に自分の命を守る「自助」、みんなで助け合う「共助」について必要な知識やスキルを学ぶ貴重な機会になります。

多くの皆さんの御来場をお待ちしております。

令和 6 年度

防災 講演会

令和 7 年 2 月 2 日 **日**

開場 13 時 00 分

13 時 30 分～16 時 00 分

生野メインホール

 あなたはまちの未来
ASAGOiNG

 **朝来市**

【お問い合わせ先】

朝来市危機管理部防災安全課

TEL：079-672-6112

FAX：079-672-5007

令和6年度「朝来市防災講演会」次第

日時：令和7年2月2日（日）
13時30分～16時00分
場所：生野メインホール

1 開会

2 あいさつ

3 能登半島地震応援派遣職員による現地派遣報告

4 防災安全課からのお知らせ
・マイ避難カード（朝来市版）の紹介

5 講演
・演題：「考えよう！みんなで防災～備えよう！その時のために～」
講師：兵庫県立大学大学院 減災復興政策研究科 准教授 澤田^{さわだ} 雅浩^{まさひろ} 氏

6 質疑応答

7 閉会

A portrait of a middle-aged man with short black hair and glasses, wearing a black blazer over a black t-shirt. He is standing outdoors with a blurred background of greenery and a building.

さわだ まさひろ
澤田 雅浩 氏

2017年より兵庫県立大学大学院減災復興政策研究科准教授に着任。2004年に発生した中越地震の直後対応から復興プロセスを当時在籍していた長岡造形大学の教員として研究・支援してきた。現在も

主な役職に内閣府地区防災計画アドバイザリーボード委員、中越防災安全推進機構理事（長岡震災アーカイブセンターきおくみらい館長）など。

× 毛

This image shows a single sheet of white paper with horizontal ruling lines. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There are no margins, text, or other markings on the paper.